

資料提供
令和6年11月26日
課名：統計課
担当者：岡
内線 2534
直通電話：082-513-2534

2020年基準

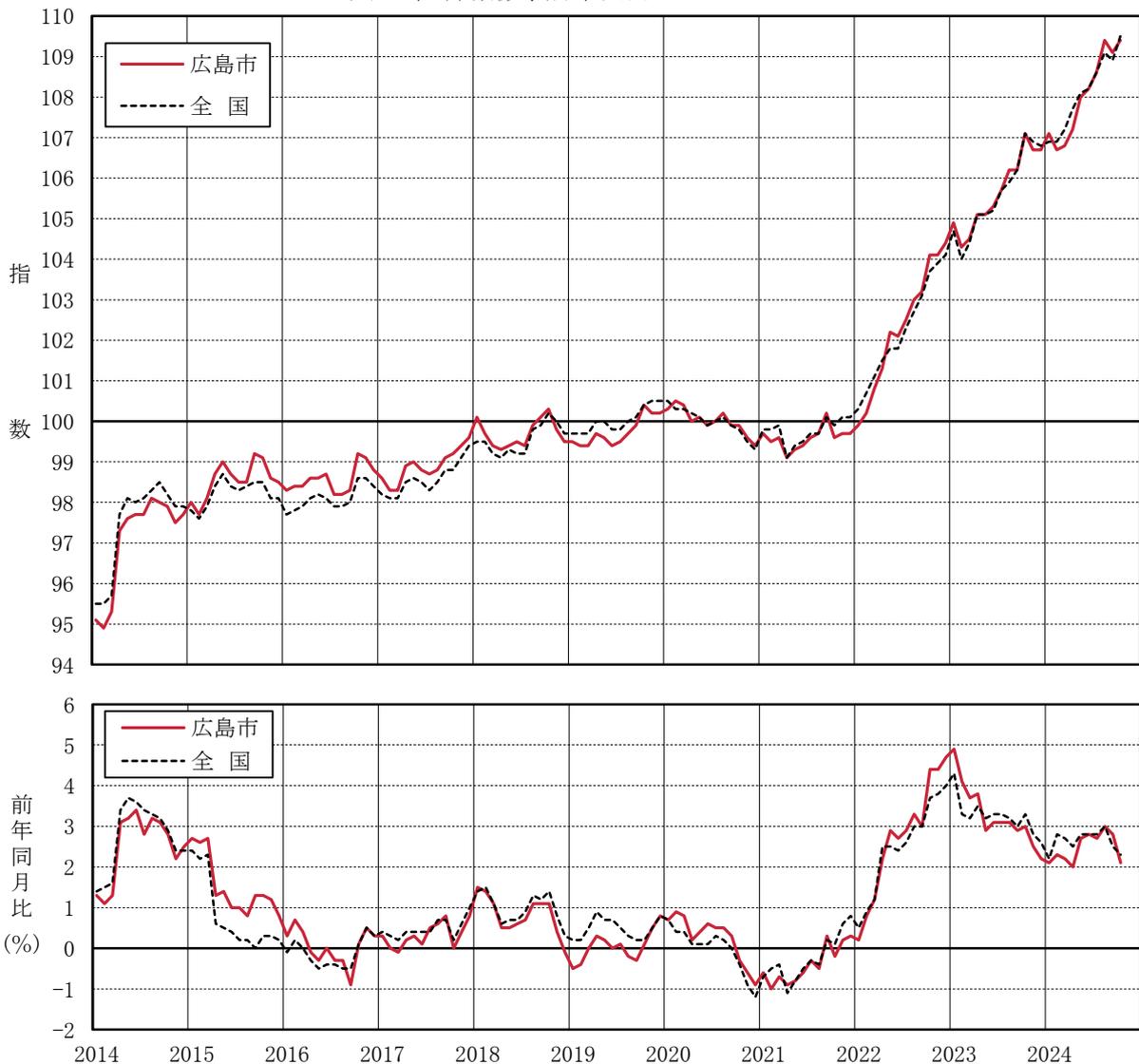
消費者物価指数

(小売物価統計調査結果)

2024年(令和6年)10月分

広島市 総合指数	109.4	(2020年=100)
前年同月比	2.1 %	前月比 0.3 %

図1 総合指数、前年同月比 2014.1~2024.10



【広島市の消費者物価指数】 2024年10月 (2020年=100)

1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	109.4	2.1	36か月連続の上昇	0.3	2か月ぶりの上昇
生鮮食品を除く総合指数	108.5	2.0	36か月連続の上昇	0.3	2か月ぶりの上昇
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	108.0	2.1	31か月連続の上昇	0.3	7か月連続の上昇

図2 総合指数、前年同月比の推移 2021.1~2024.10



図3 生鮮食品を除く総合指数、前年同月比の推移 2021.1~2024.10

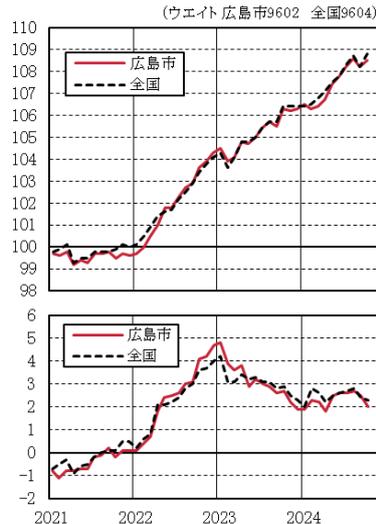
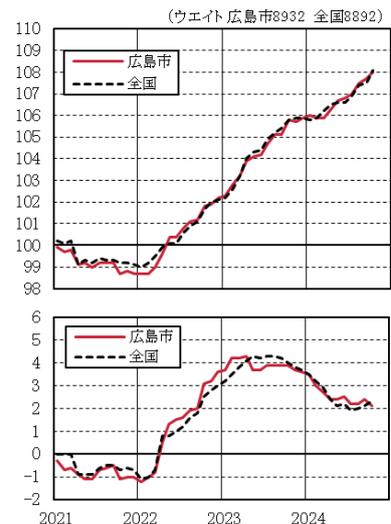


図4 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数、前年同月比の推移 2021.1~2024.10



(注)前年同月比は各基準年の公表値による。

2 前年同月との比較 ~10大費目指数全てで上昇~

表1 10大費目指数、前年同月比、寄与度

原数値	総合	食料	生鮮食品	生鮮食品を除く食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー
指数	109.4	121.9	131.6	120.2	103.7	107.5	120.5	110.2	101.2	96.8	103.8	113.3	105.3	115.2
前年同月比 (%)	2.1	3.5	4.3	3.3	0.4	1.4	2.4	4.5	1.4	0.4	1.1	5.0	1.5	0.9
寄与度	2.1	0.99	0.20	0.79	0.07	0.09	0.10	0.16	0.06	0.05	0.04	0.48	0.10	0.06

(注1) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。

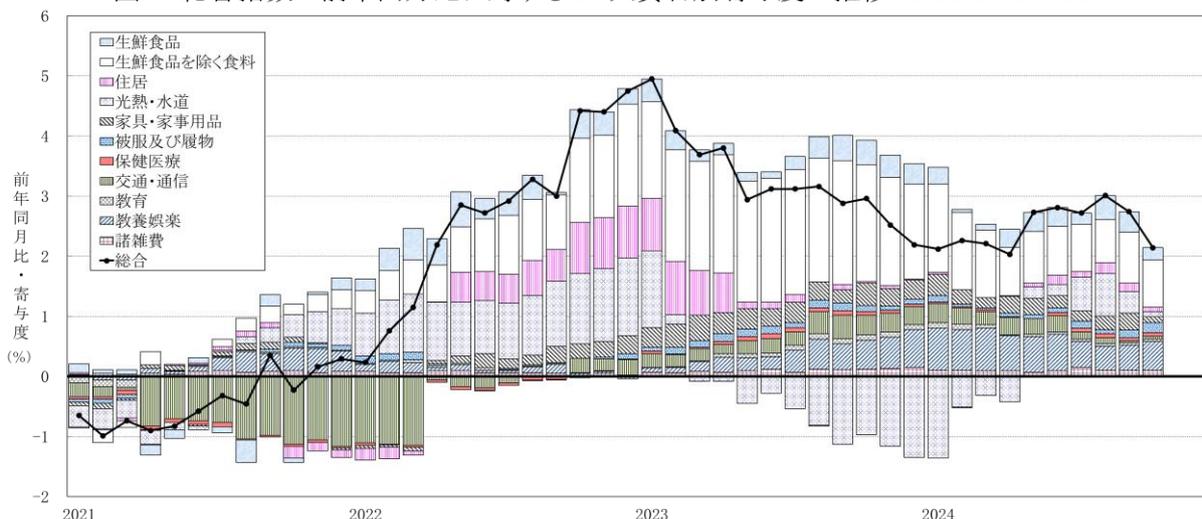
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(注2) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

表2 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

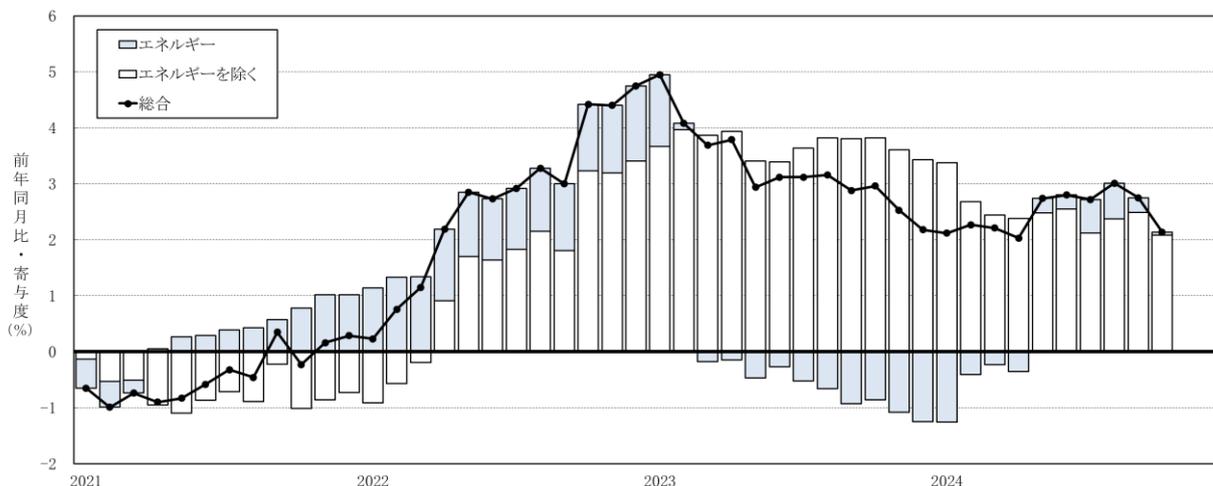
上昇		下落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
教養娯楽サービス(外国バック旅行費 等)	0.37	通信(携帯電話機 等)	▲ 0.10
穀類(うるち米(コシヒカリを除く) 等)	0.27	乳卵類(鶏卵 等)	▲ 0.03
野菜・海藻(レタス 等)	0.21	油脂・調味料(食用油 等)	▲ 0.02
自動車等関係費(自動車保険料(任意) 等)	0.14	他の光熱(灯油)	▲ 0.01
菓子類(チョコレート 等)	0.13	魚介類(さけ 等)	▲ 0.01

図5 総合指数の前年同月比に対する10大費目別寄与度の推移 2021.1～2024.10



(注) 前年同月比、寄与度は、各基準年の公表値による。

図6 総合指数の前年同月比に対するエネルギー寄与度の推移 2021.1～2024.10



(注) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

3 前月との比較

～食料は上昇 住居は下落～

表3 10大費目指数の前月比、寄与度

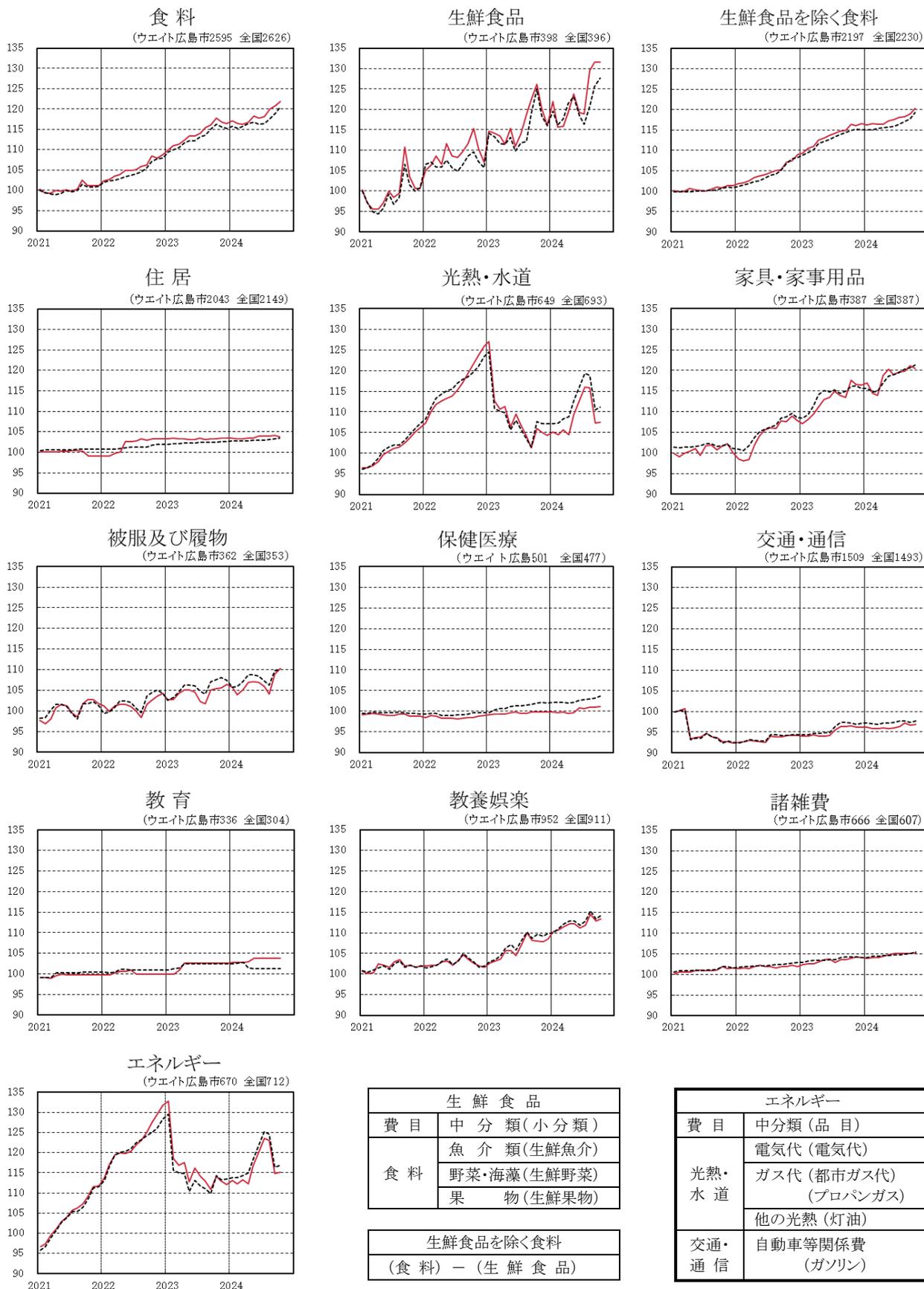
原数値	総合	食料		住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー	
		生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
前月比 (%)	0.3	0.8	0.0	1.0	▲0.3	0.3	▲0.6	1.1	0.3	0.2	0.0	0.5	0.2	0.3
寄与度	0.3	0.24	0.00	0.24	▲0.07	0.02	▲0.03	0.04	0.01	0.02	0.00	0.05	0.02	0.02

表4 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上昇		下落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
菓子類(チョコレート等)	0.10	設備修繕・維持(給湯器等)	▲0.07
穀類(うるち米(コシヒカリを除く)等)	0.09	外食(焼肉(外食)等)	▲0.06
飲料(炭酸飲料等)	0.08	家庭用耐久財(ルームエアコン等)	▲0.04
教養娯楽サービス(宿泊料等)	0.06	油脂・調味料(乾燥スープ等)	▲0.01
肉類(牛肉(国産品)等)	0.04	果物	▲0.01

図7 10大費目指数の推移 2021.1~2024.10

広島市 ——— 全国 - - - - -



[参考] 【福山市の消費者物価指数】 2024年10月 (2020年=100)

1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	108.3	1.9	36か月連続の上昇	0.1	8か月連続の上昇
生鮮食品を除く総合指数	107.6	1.9	36か月連続の上昇	0.1	3か月ぶりの上昇
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	106.8	2.1	31か月連続の上昇	0.1	2か月連続の上昇

2 前年同月との比較、前月との比較

～前年同月比は食料が上昇 住居が下落

前月比は食料が上昇 家具・家事用品が下落

表5 10大費目指数、前年同月比、前月比、寄与度

原数値	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
ウェイト	10000	2565	1945	711	414	345	465	1706	283	892	673
指数	108.3	120.6	99.9	107.7	122.0	111.1	101.7	98.0	103.9	111.9	104.7
前年同月比 (%)	1.9	3.7	▲ 1.0	1.9	5.3	5.3	1.0	0.2	0.0	3.9	0.7
寄与度	1.9	1.03	▲ 0.18	0.13	0.24	0.18	0.04	0.04	0.00	0.36	0.04
前月比 (%)	0.1	0.6	▲ 0.2	0.2	▲ 2.8	0.7	0.5	0.2	0.0	0.4	0.3
寄与度	0.1	0.17	▲ 0.03	0.01	▲ 0.14	0.03	0.02	0.03	0.00	0.04	0.02

(注) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

図8 総合指数、前年同月比の推移 2014.1～2024.10



(注) 前年同月比は各基準年の公表値による。